Rotary Club of TAKADA Report

国際ロータリー第2560地区 ガバナーテーマ

> ロータリーを学び、 ロータリーを広げよう

高田ロータリークラブ

今年のスローガン

利他の心をもって、

超我の奉仕を



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

2021~2022年度

国際ロータリー会長 シェカール・メータ

2560地区ガバナー 高尾 茂典

高田ロータリー会長 中田 正 幹事 **箕輪 賢一** 

事務局:新潟県上越市西城町2-10-25 大島ビル201号

TEL (025)526-3288 FAX (025)526-3534 メールアドレス: takadarc@joetsu.ne.jp 例会場: デュオ・セレッソ TEL (025)526-3111

広報・公報・雑誌委員会:

星 則雄・西條英夫・猪股耐直男・鈴木陽一

# 第38回例会 5月27日(金)

No.35

# 会長錢鏐 ●中田 正

前回の例会は「えちごトキめき鉄道の雪月花」を利用しての移動例会となりました。

午前便、午後便合わせて総勢 30 名の会員の皆様にご参加いただきました。当日の日曜日は晴天で上越市、妙高市、糸魚川市の自然の素晴らしさを実感すると共に、地元食材のお料理を堪能した大変楽しい移動例会でした。

準備いただいた齋藤委員長をはじめとする職業奉仕委員会の皆様、石黒さんをはじめとするえちごト キめき鉄道の皆様に感謝申し上げます。また、岩の原葡萄園の神田社長様からもワインの差し入れを頂 きました。皆様に本当に感謝申し上げます。

今回このような事業ができたのは、2年間にわたる新型コロナウイルスによる行動制限のため、高坂年度、大島年度からの繰越金がございました。今回、会員の皆様に還元する形で有効利用させて頂きました。高坂会長年度、大島年度に感謝いたします。

また、昨日は、上越教育大学におきまして、社会奉仕委員会が昨年 11 月に無印良品直江津店において行った「フクシ×アート×デザイン展 II」の収益の一部を生活必需品に変えさせていただき、コロナ禍で苦労されている国際留学生の皆様に寄贈させていただきました。現在、上越教育大学には 33 名の国際留学生が在籍しています。

贈呈式では、林学長様をはじめとする関係職員の方々、国際留学生の代表お二人、橋詰委員長をはじめとする社会奉仕委員会の皆様、そして会長・幹事が参加して行われました。また、上越タイムス様からも取材頂き、本日の朝刊に掲載頂きました。

今回の社会奉仕事業で無印良品の直江津店にてお手伝いいただいた皆様、現地やオークションで商品をご購入頂いた皆様、関係者各位に感謝申し上げます。

最後になりますが、髙橋年度の地区研修・協議会が先週の土曜日に行われました。今回もハイブリッドでの開催で会長・幹事、地区役員の方々が新潟の現地会場に参加しました。新年度の委員長ならびに入会3年未満の会員の皆様は、宇喜世にてスクリーンを見ながらのリモートでの参加となりました。後程、クラブ協議会にて髙橋新年度会長よりご報告がございます。ご静聴よろしくお願いいたします。

### 出席報告

出席率 100%

### ニコニコBOX紹介

出席ニコニコ BOX 委員会

橋本眞孝君·福田聖君·羽深耕時君·遠藤巌君: 先日の移動例会で雪月花の午後の便に乗車させて頂きました。4人で視界の良い展望デッキ に着席させて頂き、大変楽しい時間を過ごさせて頂きましので、4人でスマイルさせて頂きます。

齋藤尚明君:22 日の日曜日、雪月花に乗車して参りました。当日は晴天に恵まれ午前便 12 名・午後便 18 名、石黒さんの御協力と神田さんのワインの寄贈もあって、おおいに楽しんできました、ありがとうございました。

#### セレモニー

ポールハリスフェロー表彰:



渡邉 隆君· 笹川 裕君

## 委員会報告

社会奉仕委員会:5/26 上越教育大学国際留学生へ 生活支援品寄贈の報告、6/18 ロータリー奉仕デ ーのお知らせ

### 会員インフォメーション

齋藤尚明君:

映画「斜陽」サポーター募集のお知らせ

## 幹事報告

配布物:週報No.33・34、クラブ協議会資料、

IM 実行委員会立ち上げのお知らせ

回覧物:高田自衛隊広報「妙高」

## 上越教育大学にて贈呈式を行いました

5月26日、上越教育大学国際留学生へ生活支援品 を寄贈しました。(地区補助金事業)



## クラブ協議会 <2022-23 年度地区研修・協議会報告>

会長エレクト 髙橋正彦



5月21日(土) ホテルオークラ新潟で13時より地区研修・協議会が開催されました。コロナ禍における新しいロータリー活動のスタイルとして、会場参加とハイブリッド型式で実施されました、会場へは地区役員・会長・幹事の参加、各委員長・3年未満の会員は、前もってセッション動画(第2~第7)を視聴し、全体会議から宇喜世にてオンライン(ハイブリッド型式)参加となりました。

第1セッションへは、本山ガバナー補佐・飯塚幹事と私の3名参加でした。

まず最初に、ジェニファー・ジョーンズ RI 会長エレクトの動画視聴から始まりジマは「イマジン・ロータリー」です。変化を相像して大きな夢を描き、積極的な参

ョーンズ氏が掲げたテーマは「イマジン ロータリー」です、変化を想像して大きな夢を描き、積極的な参加こそが重要であると述べております。

次年度国際ロータリーのマークの中には、ロータリーの七つの重点分野が描かれています(平和の推進・疾病との闘い・水と衛生・教育の支援・母子の健康・地域経済の発展・環境の保護)。私たちは皆、夢があります、それを実現させる責任は自分たちにあると語り「昨日のことをイマジンする人はいません。それは未来を描くことです」と締めくくっています。

つづいて髙橋ガバナーエレクトより、テーマを「居心地の良いクラブ」でのお話がありました。再生・新生・共生のテーマのなか、当地区の横山芳郎 PG の思い出話「温泉ロータリー」「温泉会員」をされ COVID-19 の影響が大きいなか工夫と効率化により、ロータリアンとしての誇りを新たにしクラブを活性化しましょう。

つづいてテーブルごとのディスカッション①クラブが抱える問題②会員にとって居心地を行いました。長岡西・柏崎中央・高田の3クラブが抱える問題点は、会員数の減少をどのように抑えるかが3クラブ共通し、対面での活動の減少により関係が希薄になっている高齢化が進んでいる等で、アイデアでは青年会議所との繋がりを利用する、同一企業からの複数名入会には2人目会費を半額にする等の意見が出された。

15 時より全体会議が会場・オンラインで始まりました。高尾ガバナー・佐藤研修リーダーの挨拶・髙橋ガバナーエレクトから国際協議会報告・地区運営方針の説明後、「ロータリーと多様性・公平さ・インクルージョン (DEI) 」の演題で、菅原裕典氏(仙台泉 RC)より基調講演後、各セッションの発表が行われた。

第2セッションでは会員増強・戦略計画・広報委員会では、アンケート調査の分析発表

第3セッションは職業奉仕・社会奉仕委員会では職業奉仕は内向き・外向きに分けて考える、社会奉仕は「共生 | 2560 地区は助け合うを基本的に活動を実践する

第4セッションは国際奉仕委員会では、海外友好・姉妹クラブとの交流促進・補助金を活用しての海外奉仕 の促進・国際大会への参加等の取組む

第5セッションは青少年奉仕委員会では「再生」プログラムの理解を深める「新生」会員拡大目指す「共生」 奉仕プログラムの活性化を図る等により活動する

第6セッションはロータリー財団委員会では、財団の使命の浸透・補助金の奉仕プロジェクトの推進・全クラブが目標値達成等の活動を行う

第7セッションは米山記念奨学委員会では、28 名の受入奨学生です、委員長セミナーやクラブへの訪問卓話を通じて理解を深めていきたい等で各セッション発表が終了した。

その後11月13日(日)地区大会への参加案内後、地区研修・協議会が無事に終了しました。